



アサフの賛歌

工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 代表

工藤 篤子



感謝のいけにえをささげる人は、わたしをあがめよう。
その道を正しくする人に、わたしは神の救いを見せよう。

(詩篇 50 篇 23 節)

3年前から、聖書の心臓とも言える「詩篇」を学ぶようになりました。その学びは、「私を憐れんでください、神よ、私を憐れんでください」という、「キリエ・エレイソン」で始まる、詩篇57篇から始まりました。57篇と同時に読み砕いていったのが、詩篇51篇です。ダビデがバテ・シェバのもとに通った後に、預言者ナタンが来て罪を示され、深い悔い改めに導かれたときに書かれたものです。私は、14節15節の「神よ。私の救いの神よ。血の罪から私を救い出してください。そうすれば、私の舌は、あなたの義を、高らかに歌うでしょう。主よ。私のくちびるを開いてください。そうすれば、私の口は、あなたの誉れを告げるでしょう。」から、賛美とは、血の罪、つまり、死をもって支払わなければならない罪から贖われた者たちに、神が与えてくださるものであることを悟りました。

「アサフの賛歌」である詩篇50篇が、51篇につながるものであることに気付かされたのは、つい最近のことです。ダビデは、神の契約の箱をエルサレムの幕屋の中に運び入れた時、レビ人たちの中から賛美する者たちを任命しました。後に、ダビデがソロモンに王位を継承するときには、4千人もの賛美者を任命し、その者たちのために楽器を作りました(Ⅰ歴23:5)。第一歴代誌25:7には、主にささげる歌の訓練を受けた達人たちが288名いたと記されています。その中でもアサフは、常に賛美奉仕者たちのかしらであり、指揮者でした(Ⅰ歴16:5)。

詩篇51篇の表題の初めには、「指揮者のために」と書かれています。多分、ダビデは、この悔い改めの歌を、賛美隊の指揮者であったアサフのもとへ持っていったので

しょう。そうして、次の幕屋での礼拝の時に、イスラエルを代表する王が犯した大罪を、神と会衆の前で告白するために、アサフに、賛美する者たちがこの歌を歌うよう命じたのではないのでしょうか。

アサフは、「預言者」であり、「先見者」でもありました。「預言者」とは、神から語られた言葉を人々に伝える者のことで、預言者の中でも、「先見者」という言葉が使われる場合は、夢や幻によって神からの啓示を与えられる者のことを指します。アサフは、ダビデの告白を聞いたとき、神の法廷の幻を見たのではないのでしょうか。それは、神の民が裁かれるという恐ろしい幻でした(50:1～6)。しかし、7節から、神は、罪人として宣告したご自分の民に、感謝のいけにえ、つまり「こころ」をささげよ、と諭します。16節からは、悪者(ダビデ王)に罪状を並べ立てた上で、「さあ、このことをよくわきまえよ。さもないと、わたしはおまえを引き裂き、救い出す者もいなくなろう」と迫ります。そして、最後の23節では、「感謝のいけにえをささげる人は、わたしをあがめよう。その道を正しくする人に、わたしは神の救いを見せよう。」という、神のあわれみによる救いの道が示されるのです!

キリストは、自ら十字架上で私たちの咎を負い、死の罪から救い出してくださいました。キリストこそ、私たちの救いの道です。救いの道を歩むことは現在進行形であり、その道とは、イエス・キリストのいのちです。今秋、この道を、罪赦された者の口に神が与えてくださる賛美とともに、お伝えして行きたいと思っています。



欧州レポート

第30回ヨーロッパ・キリスト者の集い /フランス



第30回ヨーロッパ・キリスト者の集い

7月31日～8月4日、フランスのフォンテーヌブローにて、『第30回ヨーロッパ・キリスト者の集い』が開催されました。「信仰の原点を求めて」(エペソ2:8)のテーマのもと、ヨーロッパを始め、日本、アメリカ、東南アジア、アフリカなどから約290名が一堂に会しました。また音楽・賛美奉仕のために、日本から「ユーオーディア・アンサンブル」の6名の方々が参加され、祝福に溢れる素晴らしい大会となりました。私は、「賛美の夕べ」にて、証しと特別賛美をさせていただき、分科会「賛美のこころ」でも、主に喜ばれる賛美を詩篇からお分かちしながら、会をリードさせていただきました。



「第30回ヨーロッパ・キリスト者の集い」に参加した兄弟姉妹たち

ヨーロッパ・キリスト者の集いの「沿革」

1984年夏、当時のデュッセルドルフ日本人キリスト教会の伊藤和人さんの呼びかけにより、『第1回ヨーロッパ・日本人キリスト者の集い』が、西ドイツのランゲンベルクで開催されました。当時、ヨーロッパに点在するクリスチャンの群れは、わずかにデュッセルドルフ、ケルン・ボン、ロンドンJCFが教会としての形を整えているのみでしたが、信徒伝道者の安部 哲さんらの呼びかけにより、ヨーロッパ各地から60名が参加しました。その後、「日本

語キリスト者の集い」、「ヨーロッパ日本語キリスト者の集い」と名称が変遷し、最終的に「日本語」も外れて、「ヨーロッパ・キリスト者の集い」となりました。この大会の特徴は、「信徒大会」であることです。教職者も与えられた賜物に応じて奉仕をし、信徒同様謝儀を受け取らない形で参加しています。

安部 哲さんのこと

今回の大会では、故・安部 哲さんのことが何度も語られました。安部 哲さんは、1962年、雛雄雄鑑別の事業を拡大するためにノルウェーのブリーネに行かれ、3年後にイエス・キリストの救いに導かれました。その後安部さんは、仕事を持ちながら信徒伝道者としての宣教を始められました。まだ、北欧から英国やフランスへ行くのでさえ大変だった時代だと思いますが、特に無牧の教会・集いに出向いてキリスト者たちを励まし、伝道しました。アフリカ・シエラレオネでマラリアに冒され、1989年2月、オランダでの巡回伝道中に、24年間激しく主を愛し、激しく主に仕えた人生を全うして天に召されました。

安部さんに会ったヨーロッパの多くのクリスチャンは、彼の熱い伝道スピリットから大きな影響を受けています。私は、残念ながら安部さんにお目にかかることは叶いませんでしたが、ブリーネ「祈りの家」の森さんご夫妻、オランダ南部集いの夫人たち、パリ教会の方々、また安部さんを通して信仰に導かれた音楽家たちから、多くのエピソードを伺って来ました。安部さんは、収入のほとんど(ある時には9割以上!)を伝道のためにささげ、ヨーロッパのみならず、共産圏を始め、世界53か国を駆け巡りました。今回、30回を記念する大会で、安部さんの働きが、今のヨーロッパ日本人集会・教会と「ヨーロッパ・キリスト者の集い」のひとつの大きな土台になっていることを知りました。

昨年、「この愛に捉えられて」-信徒伝道者・安部哲と霊満クルセードー(野口和子著、イーグレイブ出版)が出版されました。この本を読み、安部 哲さんのイエス様への燃える愛と信仰が、今、私にとってのひとつの目標となっています。

このニュースレターは、次の方々のご支援をいただいています。

**VIP関西センター
テナント募集**



5F約30坪・3F約10坪 地下鉄北浜駅
②号出口正面

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-3-10
TEL.06-6232-1185 担当者:梅津

**産科・婦人科・小児科
医療法人社団グロリア会
月寒グロリアクリニック**

院長 平島 功二
副院長 片桐 博

〒062-0053
札幌市豊平区月寒東3条16丁目3番8号
TEL.011-854-4103 FAX.011-854-4127

株式会社
富川グロリアホーム

「終の住みか」を備えるために
労れます。

〒055-0006
北海道沙流郡日高町富川南4-2-49
TEL.01456-3-4000

ミクニカイ株式会社
水とエネルギー

本社 〒532-0033
大阪市淀川区新高3丁目7番9号
TEL.(06)6394-0671
FAX.(06)6394-0710
E-mail:sakamotot@mikunikikai.com
URL:http://www.mikunikikai.com

内科 小児科 **阿多医院**

院長 阿多 雄一

〒729-5731
広島県庄原市西城町西城63
TEL.0824-82-2619 FAX.0824-82-1155

心を尽くし・思いを尽くし・知性を尽くし
力を尽くして全人的に仕える医療と福祉
医療法人社団

湯川胃腸病院

●日本医療機能評価認定病院
●ISO9001-2008認定施設
〒543-0033
大阪市天王寺区堂ヶ芝2-10-2
TEL.06-4771-4861
http://yukawa.or.jp

TECHNICAL TRANSLATION
有限会社 日新ドキュメントサービス

代表取締役 今井和典

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号
VIP関西センター3階
TEL.06-6233-8566 FAX.06-6233-8567
E-mail:k.imai@nissin-ds.co.jp

ビデオ撮影・編集・ダビング
ホームページ作成 etc

株式会社 トライアート
代表取締役 背野 康英

〒574-0073
大阪府大東市緑が丘1-20-1-409
TEL.072-874-9107
E-mail art@tryart.biz

**atelier
phos**
DESIGN < WORK

http://atelier-phos.com/



賛美の花束 17

主の臨在の御前に

最近、朝のデボーションで、ゲルハルト・テルシュテーゲンのGott ist gegenwärtig(直訳すると、「神は臨在される」という、ヨハヒム・ネアンダーのメロディーに乗せた、ドイツの有名な讃美歌をよく歌うようになりました。ある日、口から「主の臨在の御前に伏し礼拝をささぐ」という日本語訳の歌詞が自然に流れてきました。それからあっと言う間に、4番までの歌詞を日本語に訳すことができました。その後、オランダのペイトン朝子さんに音形に沿った日本語のアドバイスをいただき、最終的に、以下の訳詞が出来ました。

主の臨在の御前に Gott ist gegenwärtig

作詞: Gerhard Tersteegen (1697-1769)
作曲: Joachim Neander (1650-1680)
日本語訳: Atsuko Kudo

- 1.主の臨在の 御前に伏し 礼拝ささぐる
嵐はやみ そこにあるは 静かな畏れ
主を知る者よ 主を呼ぶ者よ
共につどい 主をあがめよう
- 2.天使たちは 昼も夜も 神をほめ歌う
「聖なるかな 聖なるかな 聖なるかな」と
われらもささぐ 王なる主に
賛美の歌 声合わせて
- 3.偉大な主よ 君を拝す 霊とまこともて
おられたまえ 天使のごと 絶えず主の前に
御霊によりて 似姿へと 変えさせませ
- 4.主よ住みたまえ わが心に 神の宮として
御顔の光 われに照らし 世より分かちませ
われ行くところ われ座すところ
御顔仰ぎ 拝しまつらん

※「主の臨在の御前に」の楽譜は、AKWMのホームページよりダウンロードすることが出来ます。

作詞者のゲルハルト・テルシュテーゲン(1697-1769)は、ドイツのノルライン=ヴェストファーレン州のメルスに、オランダ出身の敬虔な改革派信者であった両親の8番目の末子として生まれました。彼が6歳の時に父が亡くなり、15歳からミュールハイムの商人であった義兄のもとで働くようになりました。しかし、酒場と遊びがつきものの商人の世界では神のみ顔を拝することができなくなり、22歳で機織り職に転じ、質素な生活に引きこもりました。その間、神秘主義者の書物から大きな影響を受け、神との深い交わりに入れられるようになりました。その後、改革派の敬虔主義者、神秘主義者として、プロテスタント教会の説教者、カウンセラー、執筆者として主に仕えました。主への情熱に溢れる説教は、特に若者たちの魂を呼び覚まし、彼の説教を聴くために、多くの人々が遠くからミュールハイムまでやって来たと言います。

テルシュテーゲンは100を超える讃美歌を作りました。その歌詞から、彼がいつも主の臨在の御前に生き、神との親密な交わりを持っていた人であったことが分かります。「主の臨在の御前に」の1番の歌詞では、主の前に立つ者たちの神への畏れと御前の静けさ(イザヤ6:5、詩篇65:1)の中での礼拝、2番は、イザヤが見た天上での礼拝を彷彿させ(イザヤ6章)、今はまだ天の写しと影である地上の礼拝賛美が(ヘブル8:5)、天の賛美とひとつになっていくことを感じさせます。1番2番では、「われら」、つまり会衆が賛美をささげていますが、3番から「われ」の賛美になります。絶えず御顔を仰ぎながら似姿へと変えられることを切望し(IIコリント3:18)、4番の歌詞では、この身を神の宮として住んでください、世から分離し(Iコリント6:16、17)、どこへ行っても、どこに居ても、主を拝する者としてください、と歌っています。是非、皆様の教会でも賛美していただきたい霊の歌です。



ミュールハイム、テルシュテーゲン博物館

工藤 篤子 著書 & 音楽CD 好評発売中

教会や少人数グループでの
イスラエルツアーを
計画しませんか。

ご予算や人数に応じて、ご要望にお応えできる聖地旅行を企画、見積もりいたします。充実、お手頃価格、手作りのツアーをなさいませんか。
お気軽にご相談ください。

**(株)ホーリーランド
ツーリストセンター**
担当:石田
TEL:06-6226-1307
FAX:06-6226-1308
E-mail:htcjr@mifty.com



著者: 工藤 篤子
出版社: イーグループ
定価: 1,575円(税込)



「ほんとうの願い」
The True Desire
定価 3,000円(税込)



神だけが
定価 2,500円(税込)



カンシオン
定価 2,500円(税込)



Come To Me
定価 3,000円(税込)



たましいの歌
定価 3,000円(税込)



讚美 Adorar
定価 1,200円(税込)



鳥のうた
定価 2,500円(税込)

*ご注文、お問い合わせは事務局まで。



Schedule 工藤篤子 2013年秋・冬スケジュール

9月	
10月	18日(水)来日予定
3日より	盛岡、岩手県の被災地コンサート・ツアー
6日(日) 17:00~	第37回盛岡メンズ&レディーズサバー 会場:メトロポリタン盛岡 連絡先:盛岡聖書バプテスト教会 019-651-7070
20日(日) 16:00~	工藤篤子 賛美コンサート 会場:宝塚栄光教会 連絡先:宝塚栄光教会 0797-73-6076
26日(土) 15:00~	第12回AKWM主催チャリティーコンサート 会場:北浜スクエア9階 連絡先:AKWM事務局 06-6226-1334
11月	
2日(土) 15:30~	シャローム・コンサート 会場:生駒めぐみ教会 連絡先:生駒めぐみ教会 0743-74-9367
4日(月・休) 10:00~	賛美セミナー / 公開レッスン(大阪) 会場:北浜スクエア(VIP関西センター9F) 連絡先:AKWMスタッフ、及川 080-4485-3344
6日(水) 13:00~	声楽賛美プライベートレッスン(大阪) 会場:北浜スクエア(VIP関西センター9F) 連絡先:AKWMスタッフ、及川 080-4485-3344

11月	
9日(土) 10:00~	賛美セミナー / 公開レッスン(東京) 会場:ぶどうの樹キリスト教会 連絡先:AKWMスタッフ、及川 080-4485-3344
11日(月) 11:00~	声楽賛美プライベートレッスン(東京) 会場:弥生台キリスト教会 連絡先:AKWMスタッフ、及川 080-4485-3344
12月	
2日(月) 18:45~	ブレイズ・ワーシップ 会場:北浜スクエア9階 連絡先:ミッション・宣教の声 06-6226-1334
6日(金) 19:00~	阪神クリスマスフェスティバル 会場:アルカイクホール・オクト(尼崎市総合文化センター) 連絡先:岡田昌平 牧師 0797-84-0070
8日(日) 14:00~	豊田東キリスト教会 クリスマスコンサート 会場:豊田東キリスト教会 連絡先:豊田東キリスト教会 0565-88-3126
14日(土) 15:00~	第7回忠岡クリスマスコンサート 会場:忠岡シビックセンター・ふれあいホール 連絡先:岸和田北聖書教会 072-443-1795
22日(日) 10:30~	インタナショナル・チャーチクリスマスコンサート 会場:インタナショナル・チャーチ礼拝堂 連絡先:インタナショナル・チャーチ 072-878-3751

12th AKWM Charity Concert

第12回チャリティー・コンサート ~東日本大震災支援~

3.11震災直後から避難所生活で生まれた興奮や連帯感、ある程度落ち着きを取り戻してきましたが、まだまだ大変な状況が続いています。現在、仮設住宅やみなし仮設での生活から復興住宅や自力での住宅再建へと少しずつ移行し、地域の再生に向けて動き出す時期、物心両面での支援継続、コミュニティ再編時のケア、地域の復興への助けを必要としています。AKWMでは、昨年引き続き、今回の収益金を、長期計画で被災地支援を続けておられる「3.11いわて教会ネットワーク」にお届けいたします。どうぞこのチャリティーに力を貸し、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2013年10月26日(土)3時PM
会場:北浜スクエア(VIP関西センター9F) チケット:1,500円
お問合せ:Tel.06-6226-1334(AKWM事務局)

また、今回のコンサートでは、レギュラー出演のピアニストの野田常喜氏とともに、「ユーオーディア・アンサンブル」のチェリスト、井上とも子さんが特別出演していただきます。牧師でもあり、優れた演奏家でもある井上とも子さんのチェロは、たましいに深く響き、神の愛に溢れた音色です。知人・友人をお誘いの上、ふるってご来場ください。



地中海ソプラノ
工藤篤子



チェロ
井上とも子
(特別出演)



ピアノ
野田常喜

賛美セミナー / レッスン

主に喜ばれる賛美を求めて

大阪、東京で、以下の日程で「賛美セミナー / 公開レッスン」、「プライベートレッスン」をいたします。賛美コンサート活動をされている方、賛美奉仕をなさっておられる方、賛美に興味のある方は、ふるってご参加ください。

大阪 2013年11月4日(月・休日)
セミナー 10:00~15:00 / 公開レッスン 15:30~17:00
会場:北浜スクエア(VIP関西センター9F)
大阪市中央区北浜2-3-10
参加費:セミナー:4,000円
公開レッスン:1,500円(セミナーからの参加が条件です)

東京 2013年11月9日(土)
セミナー 10:00~15:00 / 公開レッスン 15:30~17:00
会場:ぶどうの樹キリスト教会
東京都新宿区三栄町17-14
参加費:セミナー:4,000円
公開レッスン:1,500円(セミナーからの参加が条件です)

大阪 2013年11月6日(水)
声楽賛美プライベートレッスン 13:00~
会場:北浜スクエア(VIP関西センター9F)
大阪市中央区北浜2-3-10
レッスン料:45分:5,750円(内750円会場使用献金)
60分:7,500円(内1,000円会場使用献金)

東京 2013年11月11日(月)
声楽賛美プライベートレッスン 11:00~
会場:弥生台キリスト教会
小平市花小金井4丁目12-6
レッスン料:45分:5,750円(内750円会場使用献金)
60分:7,500円(内1,000円会場使用献金)

大阪では、上記の日程以外、11月の大阪滞在期間中にレッスン時間を調整することができますので、随時ご連絡ください。

参加申し込みは、パンフレット、AKWMのホームページから。お問合せは、AKWMスタッフ及川(080-4485-3344)まで。



工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 事務局
Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金と奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様をこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号
VIP関西センター5F
TEL.06-6226-1334 FAX.06-6226-1336

郵便振替口座 00900-7-317989 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」
銀行振込口座 三菱東京UFJ銀行 西心斎橋支店(店番540)
普通預金0885935 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」

メールマガジン登録受付中!

akmm@atsukokudomm.com

メルマガ購読を希望される方や、その他のご連絡などは、上記のメールアドレスまでお願いします。メールマガジン、ニュースレターは、下記のホームページでもご覧いただけます。

Japanese HP <http://atsukokudomm.com>

English HP <http://www.fgec.de/atsuko>

※2011年より名称を「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」と変更しましたが、口座名は従来の「工藤篤子音楽ミニストリーズ」のままお振込みください。三菱東京UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前を表示をお願いいたします。あるいは事務局にご連絡いただけますなら感謝です。